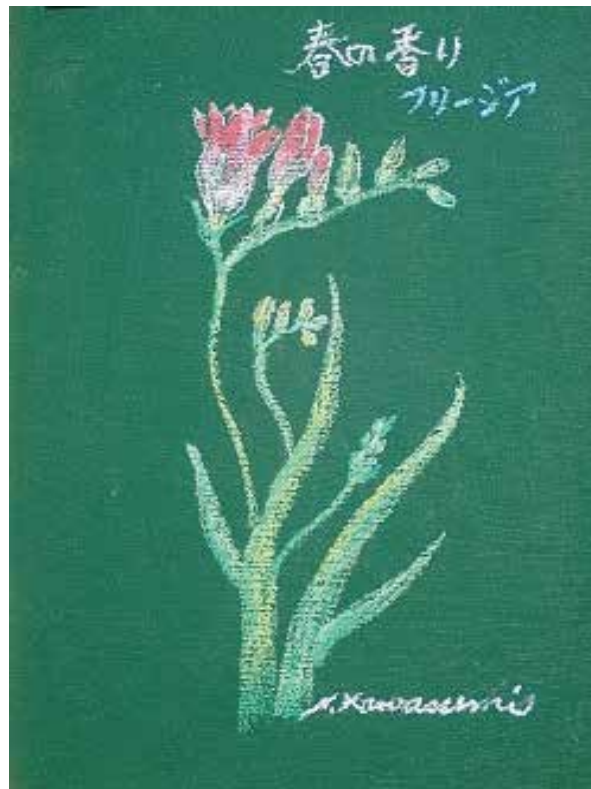


<0歳から100歳の方まで、みんなが先生です！>

フリージャは、南アフリカ原産のアヤメ科の多年草で、観賞用に広く栽培されています。この花が産地からたくさん届き、箱から出しているところに居合わせたことがあります。まず、鮮やかな色が目に飛び込んで来ました。それにもまして爽やかな香りは、何年経っても記憶に蘇ってきます。まさに春の香りでした。右側の絵はチョーク絵の作品です。昨年の『自然のたより』五月号より、シリーズでお届けしていますが、チョーク絵とは、黒板で使っているチョークや、外国のお土産などでいただいたチョークなどで、季節の風を皆さまへのメッセージとして描いています。チョークなので、触ると消えてしまいます。はかない命の一瞬の絵ですが、四季折々の作品の、その月の原画はふれあいの村のロビーに展示しております。また、新年度から、ファミリーコミュニケーションデーの午後に『チョーク絵講座』（主に偶数月）を開講いたしますので、合わせてご期待ください。



## 今、ふれあいの村では・・・



カワヅザクラとメジロ



ナナホシテントウ (上:成虫、下:幼虫)

本州でも早咲きの種類に分類される河津桜は、オオシマザクラ系とカンヒザクラ系の自然交配種と推定されています。村内では、さっそくメジロがその恩恵を受けています。ナナホシテントウは、サナギに変わる前には体色が薄くなり、あまり動かないで、じっとしているようです。その後、徐々に上の写真のような球形の体に変化していきます。

足柄自然観察会 次回は、4月2日(日) 10:00~12:00

テーマ: 桜、桜、桜と昆虫と鳥。去っていく冬鳥  
楽しい春の花ビンゴゲーム

※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催  
※申込み・問合せは電話などで、お気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村 (南足柄市広町 1507)  
指定管理者: 足柄グリーンサービス・関東学院グループ  
所管課: 神奈川県教育委員会教育局支援部  
子ども教育支援課  
電話: 0465-72-2010 FAX: 0465-72-2013  
URL: <http://www.ashigara-fureai.com/>



## ヒヨドリノ気持ちとは？

村内のいたるところで、アオキの木の下に左の写真と同じものを見かけます。アオキの赤い果実についての「かみあと」のように見えます。

これはヒヨドリの仕業と言われています。実をついばんだ時にうまく取れず、落としてしまったようです。それにしても、実の取り方がへたすぎますね。そこで、この状態についてふたつの推測があります。①拾わなくても、まだ実はたくさんあるから。②ヒヨドリは地上での活動に不向きな足をしているので、落ちたものがうまく拾えないから。今までの観察会では、②の説をお話してきました。ところが最近になって、「うちの庭でヒヨドリが歩いてたぞ」という目撃情報がありました。さて、真相はいかに。



## ★フィールドワーク★

## 自然の生活とは？

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。

道ばたの草が、地面にはりつくように葉を広げています。このような姿を「ローズ」の形を意味する言葉から、「ロゼット」と呼ばれています。多年草や越年草が冬を越す形態です。ロゼットは通常、地面にはり付いて広がった葉が立ち上がっていないものを指していますが、少し立ち上がっているものもあるようです。放射状に葉を広げ、太陽光を出るだけたくさん取り入れ易い形をしています。越冬後、葉や茎を伸ばすものもあります。今回ご紹介するロゼット植物のほとんどは、ふれあいの村の「ふれあい広場」の周辺で撮影しました。数か月後にはどのような姿に変化するか、お楽しみに。広場では、他にもたくさんの種類を観察することができます。村まで会いにいらっやいませんか。



アメリカフウロ



オオアレチノギク



オオイヌノフグリ



オランダミミナグサ



キュウリグサ



タンポポ



ミチタネツケバナ